

特別企画

3月21日はバルブの日

日本のバルブ産業特集

設立70周年迎えた日本バルブ工業会 ～流体制御の要として社会に貢献～

日本バルブ工業会は、1941年3月設立の日本バルブコック工業組合連合会を前身に、1954年3月21日、日本弁工業会として設立致しました。その後1962年8月に日本バルブ工業会に名称変更し、2013年4月1日、現在の形である一般社団法人日本バルブ工業会へと推移して参りました。

その間、戦後復興から高度経済成長、バブル景気またその崩壊、度重なる自然災害等々を経験し、更なる強固な工業会へと進化・発展し、流体制御の要として社会に貢献して参りました。

お陰様を持ちまして、本年3月21日に、日本バルブ工業会は設立70周年を迎えます。これもひとえに皆様方の温かいご支援の賜物だと感謝申し上げます。

中期活動計画であるV70は、2023年度末を持ちまして我々の目指す『あるべき姿』に到達出来るものと思われまます。

2026年度をゴールに新たな中期活動計画『仮称 From Now 70th』を現在策定中です。80周年、90周年、100周年、そしてその先の未来に向け、更なる意義ある工業会に進化し続けられるよう、皆様方と共に精進して行きたいものです。

最後に、皆様方の益々のご繁栄ご健勝をご祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



一般社団法人日本バルブ工業会 会長
(SANEI株式会社 代表取締役社長) 西岡 利明

おかげさまで70周年!



一般社団法人 日本バルブ工業会

〒105-0011

東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館5F

<https://www.j-valve.or.jp>

公式SNS運用中(フォロー・いいねをお待ちしてます!)



Instagram



ロック機能により誤動作を防止

ロック機構付きボールバルブ 大和バルブ (東京都品川区)

「ロック機構付きボールバルブ」は、ねじ込み接続の青銅製ボールバルブ。バネを利用したロック機構付きレバーハンドルを採用し、指一本でロック解除が可能。レバーに接触しても全開/全閉を保持できる。



資料請求番号 12403-01501

編組補強により丈夫で長持ち

ピラーEDP15Pパッキン 日本ピラー工業 (大阪市西区)

「EDP15P (No.6315CL-EDP 15P)」はインコネル線で補強した特殊膨張黒鉛編糸で編組したパッキン。温度範囲は-270~450℃(パッキン部温度350℃以下)、圧力は43.1MPaでクラス2500領域でも単体使用が可能。



資料請求番号 12403-01502

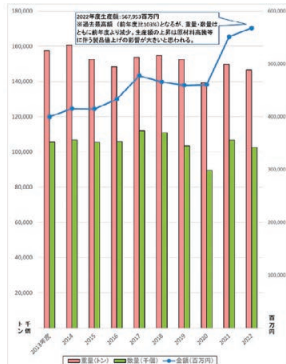
日本のバルブ産業 安心、安全な社会の実現と産業発展に貢献

起源は紀元前1000年ごろの古代エジプト時代から遡るとされるバルブ。液体や気体の流れを開閉したり、流量を制御したりする機能をつかさどる。水道やガス管といったわれわれの日常生活に欠かせない社会インフラを担うとともに、ビルや住宅設備、各種機械、電力、石油化学、造船、医療機器、半導体製造、航空・宇宙など、幅広い産業分野で欠くことのできない存在だ。扱う流体も、水や油、飲料、薬液などの液体から、空気や水蒸気、酸素や水素といった気体まで様々で、用途や構造、機能別に多種多様なバルブが誕生。こうしたバルブ製品の数々が、安心、安全な社会の実現と産業発展を支える隠れた力となっている。なかでも日本のバルブ産業は、工業会所属企業だけでも100社を優に超え、質量ともに世界有数の規模を誇り、特に最近では、バルブによる高度な流量制御技術によって、半導体や航空宇宙をはじめとする先端産業の高度化や、省エネルギーを軸にした脱炭素社会の実現にも貢献している。日本のバルブ産業は、ニッポンブランドの代表格でもある。

生産額は2年連続で過去最高を更新

日本バルブ工業会のまとめによると、2022年度(22年4月—23年3月)のバルブ生産額は過去最高の5679億円、前年度の5515億円に比べ3%増となった。輸出額は前年度比10%増の6669億円、輸

バルブの生産額および生産重量の推移



出所:経済産業省生産動態統計調査(金属製品)による

入額は同24%増の3560億円となっている。生産額は2年連続で過去最高額になったものの、生産重量、生産数量はともに前年度より減少した。原材料高騰などに伴う、製品の値上げが生産額上昇に影響していることがうかがえる。

バルブ生産額を品種別に見ると自動調整弁が1825億円、全体の約3分の1を占める。ステンレス鋼製弁が1651億円、給排水栓類が1127億円。上位3品目で8割以上を占める。一般用バルブ及びコックのうち、ステンレス鋼製弁はこの10年間で3倍増と成長しており、国内メーカーのニーズが高機能・高付加価値製品にシフトしていることを象徴している。コロナ禍の影響に伴う減退が見られたものの、直近の10年は概ね右肩上がりの成長を維持していると言えるだろう。

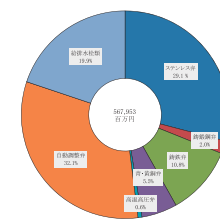
技術の進化が成長を後押し

市場成長の要因の一つは、バルブ技術の進歩にある。耐食性や耐熱性等優れた特性で需要を伸ばしているステンレス弁とともに、この10年で約1.5倍に伸長しているのが自動調整弁。様々な流体の流量や温度、圧力などをセンサーで検知し、それらの値が所定の値になるよう、バルブの開度を自動的に調整、制御するものだ。最適な流量制御によって、プラントや製造現場における操業を効

率化し、工業プロセスの安全性を高められる。

なかでも持続可能な社会の実現が求められるなか、メーカー各社は製造過程におけるエネルギー効率を高めるのに躍起。エネルギー消費を最小限に抑え、環境への影響を低減するために、ムダのない流量制御を求める傾向が強まると見られる。スマートバルブやデジタル制御による流量調整弁など、バルブの技術は目覚ましい進歩を遂げており、民間の調査機関によれば、工業用バルブの世界市場は、年平均4.6%の成長を遂げ、2030年には1.084億米ドルに達するとの予測もある。

バルブ品種別生産額比率(2022年度)



※経済産業省生産動態統計調査(金属製品)による(出所:日本バルブ工業会)

水から、ドラマチックに。

水にしか作れない感動がある。水にしかできない癒しがある。生きるためだけでなく、暮らしの喜びのそばにも、水は欠かすことができない。だからあなたと水との出会いを、もっと素敵に、ドラマチックに。今日も世界のどこかで、SANEIは喜びの瞬間をつくっています。

ALWAYS WITH JOY
SANEI

SANEI 株式会社 www.sanei.td

資料請求番号 12403-01601

極低温LNG用 ハイパフォーマンス パタフライバルブ LNG

EFV/LN型
LNG用低温弁



Point 1 極低温専用設計

自動調節構造で-196℃の極低温流体でも確実に閉止。

Point 2 メンテナンス費用削減

二重偏心機能で船上でのシート交換も容易に可能。

Point 3 安全設計

樹脂+金属のダブルシートでAPI607認証を取得。火災時にも確実に閉止し被害を最小限に。

Point 4 各種船級取得済み

シエールガス輸送船にも搭載可能。

OKM 株式会社 オーケーエム 大阪支店

〒550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀1-9-1 肥後橋センタービル 11F
営業統括本部 船用環境営業部 TEL (06)6445-1223(代) FAX (06)6445-1333
https://www.okm-net.co.jp/

資料請求番号 12403-01602

コントロールバルブ



TOKO VALEX

東工・バレックス株式会社

http://www.toko-valex.co.jp/

資料請求番号 12403-01701

KITZ 株式会社 キッツ
〒100-0005 東京都千代田区千代田1-1-1
KITZ株式会社 東京支店
http://www.kitz.co.jp

見えるところも 見えないところも
キッツはバルブで支えます。

国内営業本部
www.kitz.co.jp
東京支店 / (03)5568-9220 中部支店 / (052)204-1061 大阪支店 / (06)6541-1178
www.kitz.co.jp 営業 札幌 / 仙台 / 新潟 / 東京 / 千葉 / 横浜 / 長野 / 岐阜 / 愛知 / 静岡 / 岡山 / 広島 / 福岡 / 鹿児島 / 大分 / 熊本 / 鹿児島 / 沖縄

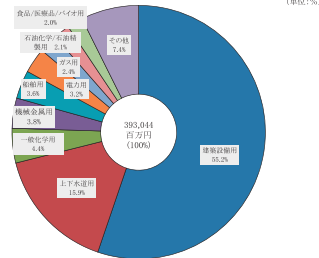
資料請求番号 12403-01702

建築設備と機械金属用途の伸び目立つ

国内のバルブ産業のなかで、自社ブランドで製造販売を行う国内企業は約150社。バルブは用途が非常に幅広く、種類も多岐にわたる。用途に応じて材質や大きさも異なれば、圧力や精密さも違い、製造法や製造工程にも大きな違いがあるため、それぞれのメーカーが品種や材料あるいは用途によって、自社の専門領域を有しているのが、日本のバルブ産業の特徴だ。

用途ではプラント用、建築設備用、水道用、造

2022(令和4)年度需要部門別出荷額比率 (工業会調査による 集計対象：81社)



船用などに大別されるが、2022年の工業会調査では、オフィスビルや住宅、公共施設等の建築設備用が55.2%でシェアの半分以上を占め、2位は上下水道用(15.9%)、3位は一般化学用(4.4%)、4位は機械金属用(3.8%)、5位は船舶用(3.6%)で、以降は電力用、ガス用、石油化学・石油精製用、食品・医薬品、バイオ用の順になっている。過去10年間で、建築設備用の伸びが目立つほか、機械金属用の比率が高くなっている。

材質も用途によって様々。真鍮の名前で親しまれている黄銅、銅とすずの合金である青銅、コストパフォーマンスに優れたダクタイル鑄鉄、高温、高圧下で使用される炭素鋼、高価ながらも耐食性、耐熱性に優れたステンレス鋼などがある。

用途や場所に応じた多様な構造

構造もさまざま存在するが、大きく分けると以下の6種類。

●玉形弁(グローブ弁)

弁が上下することで流体をコントロールする。流量を調整するに優れているほか、流体の流れをきっちり止める性能も高いため「ストップバルブ」と呼ばれることもある。水道の蛇口(給水栓)も多くの玉形弁の構造をもっている。

●仕切弁(ゲート弁)

配管に対して弁を垂直に昇降させることで流体をコントロールする。完全に開けた状態で流体を勢いよく流すか、完全に閉めきって流体をきっちり止めるかの目的で使用され、流量調整は不向き。

●ボール弁

孔(あな)の空いたボールの向きを回転させることで流体をコントロールする。孔の向きを管路に合わせれば「開」となり、90度回転させれば「閉」となる。レバーを90度動かすだけでバルブを開閉できるのが最大の利点で、ガスの元栓もこの原理。

●バタフライ弁

ボール弁と同じ原理で、円板を90度回転することで流体をコントロールする。ボール弁と異なり、弁と配管の間に開いた隙間を利用して中間開度での流量調整機能に優れる。幅をとらず、省スペースで設置できるのが利点。

●逆止弁(チャッキ弁)

逆流を防止するためのバルブ。他のバルブは基本的に逆流も正流も止めることができるのに対し、逆止弁は正流を止める機能を持たず、一方通行で利用する配管などの安全確保に用いられる。

●ダイヤフラム弁

ダイヤフラムは「隔壁、隔膜、横隔膜」という意味を持つ単語で、ゴムやフッ素樹脂などやわらかい素材でできた膜と膜をくっつけたり離したりす

ることで、流路の開け閉めを行う。おもに食・医薬品や化学、半導体関連のプラントで利用される。

このように使われる場所や流体によって最適な構造、材質が選ばれるが、さらに配管との接続に合わせた仕様・サイズなどもあり、バルブの種類は数えきれないほど。汎用品だけでなく、顧客のニーズに基づいたカスタマイズ品を手掛けるメーカーも多く、様々な場面のニーズにきめ細かく対応できるのが、日本のバルブメーカーの特長でもある。

コントロールバルブが今後の成長を牽引

構造的な側面に加え、バルブは手動弁と自動弁に大きく分けられる。人の手でバルブの開閉するのではなく、一定の力を加えて自動で弁を開閉するのが自動弁。流体の力を利用して自動開閉する自動弁もあるが、多くは空気圧や油圧、電力を動力源にして流量を自動調整する調整弁(コントロールバルブ)で占められる。このコントロールバルブこそが、バルブ産業の成長を促す原動力でもある。

コントロールバルブは、食品や飲料工場、石油・ガス配管、石油化学プラント、金属加工現場をはじめ、さまざまな場面で広く使用されている。例えば、石油化学プラントではシステム全体のプロ

Fisher™ FIELDVUE™ DVC7K デジタルバルブ 制御技術の新時代



- ▶ Advice at the Device™搭載
- ▶ エッジコンピューティングによるリアルタイム分析・状態診断(on-device diagnostics)
- ▶ ユーザーフレンドリーなインターフェースは制御と監視を簡素化し、使いやすさを提供します。
- ▶ 多様な接続オプションを提供し、様々なシステムやプロセスへのシームレスな統合を可能にします。

製品仕様はこちら→



お問い合わせ
日本フィッシャー株式会社
〒110-0023 東京都港区芝浦1-2-1
シーパンスN館17F
TEL: 03-4572-6800

EMERSON

資料請求番号 12403-01802

最初から快適な温度でシャワーが可能 パネルサーモシャワー混合栓

SANEI (大阪市東成区)

「SK9880A」は、冷水排出ユニットを搭載したパネルサーモシャワー混合栓。配管内の冷水は下部より排出し温水だけをオーバーヘッドシャワーから吐水。3つのボディシャワーノズルはそれぞれに向きを変えられる。



資料請求番号 12403-01801

高粘度流体やスラリー溶液に最適 ジャケット付きタンクバルブ

平和バルブ工業 (東京都品川区)

「ジャケット付きタンクバルブ」は、スラリー溶液などの高粘度流体の搬送に適したバルブ。本体を覆うジャケットが熱効率を向上。ジャケットを介して流体の排出に適した温度を保てるため、流体を速やかに排出可能。



資料請求番号 12403-01803

接液部は樹脂製 (PTFE、PVC、PP) 酸・アルカリ流体用調節弁

東工・バレックス (東京都江戸川区)

「酸・アルカリ流体用調節弁」は、接液部が樹脂製でできており、酸性・アルカリ性流体に対して耐腐食性に優れた調節弁。PTFEベローズを施したグラドレス構造でシール性能を向上。二方型とアングル型をラインアップ。



資料請求番号 12403-01901

電気工事無しで交換できる

乾電池式自動水栓

LIXIL (東京都品川区)

「乾電池式オートマージュ 台付タイプ」は、単一乾電池2本で約4年間作動する乾電池式の自動水栓。機能部は本体に内蔵しており、別体の電池ボックスは自由な位置に設置が可能。電気工事無しで、手動から自動水栓に交換できる。



資料請求番号 12403-01902

人気のナノバブルシャワーが パワーアップしました

Bubbly Misty
ナノバブルシャワー
2.0



マイクロナノバブル 1億5,000万個/cc

マイクロナノバブル × ミスト × 節湯

おかげさまで
70
ANNIVERSARY
[本社・高富工場]
〒501-2104
岐阜県山県市東深瀬 9-2
TEL: (0581)23-4132
URL: www.mizsei.co.jp

公式HPはこちら



Mizsei 株式会社水生活製作所

資料請求番号 12403-01903

セス制御のかなめとしてコントロールバルブが使用され、センサーから送られてくる信号（流量などの情報）に応じて常に正しい流量を保つため、開度が頻繁に自動調節される。工作機械のクーラントの流量調整や、産業機器の最適な運転状況を維持、監視するためにも、さまざまな流体制御を行うコントロールバルブが不可欠だ。

最近では、生産現場のDX推進の動きもあり、ネットワークを通じて気体、液体の流体管理のデジタル対応が急速に進んでいく見通しで、世界的にも、コントロールバルブの成長率は今後も二桁の勢いを続けると見られている。

主要バルブ会社の紹介

●SANEI

住設用から産業用までさまざまな水流制御のニーズに応じ、約6000点以上の商品ラインナップを揃えている水栓・バルブの大手。同社は、単純に水量を調整するためのバルブにとどまら



ず、人々にとっての心地よさを考えながら、水と暮らしの理想の姿を提案。デザイン性に優れた水栓関連商品をブランド化させている。住設用を中心に節水や水音に配慮した高機能水栓の開発などを促進し、「水まわりにおける住空間全体をトータルに提案できるメーカー」として、成長を遂げている。

●オーケーエム

バルブの開発・設計から製造、販売までワンストップサービスを提供する1902年（明治35年）創業のバルブメーカー。国内8拠点、海外4拠点を軸にグローバルに事業を展開し、コンパクトで汎用性の高いバタフライバルブを中心に、流体と制御の条件に合わせて最適なバルブを提案している。約20種類の型式をラインナップし、多様な流体に合わせたカスタマイズは10万種類以上。幅広い取扱製品と耐熱温度範囲で、顧客のニーズに細やかに対応できるのが強みだ。船舶排ガス用バルブで世界シェアトップを誇る。

●東工・パレックス

1957年の創業以来、プラントや各種装置向けの多種多様なコントロールバルブを設計・製造・販売してきた専門メーカー。設計からアフターフ

ローまで一貫した製造管理を行い、特殊な仕様でも1台1台受注生産で顧客ニーズに対応する。このため全国の浄水場、食品・飲料、製薬、半導体をはじめとするハイテク産業、化学・石油等のプラント、ガスや電気といったインフラ関連まで、納入先は幅広い。

●キッツ

バルブ業界で、世界有数の事業規模を誇る総合バルブメーカー。青銅、黄銅、鋳鉄、ステンレスなどの材質や多様な形状の9万種を超えるラインナップを揃え、あらゆるフィールドに提供することで成長を遂げてきた。鋳物から自社生産するなど社内一貫体制にこだわり、石油化学のほか半導体製造装置、機械装置をはじめとする高度な流体制御が必要な分野への納入比率が高い。海外売上高比率も42%に達する。

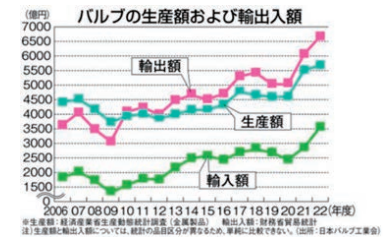
●日本フィッツヤ

米国Emerson社のオートメーションソリューションズ・ファイナルコントロール部門の日本法人。コントロールバルブのほか、レギュレータ、安全弁、減温器、および計装品類を製造、販売し、長年の実績を誇るスマートボジショナや調節弁診断技術、さらにはワイヤレス製品の販売等、豊富

な製品サービスを備える。さまざまな現場の最適なオペレーションを可能にするソリューションを提供するとともに、エマソングループの一員として産業用IoT事業にも力を入れている。

●水生活製作所

1954年創業の水栓メーカー。銅合金の砂型铸造・加工・研磨・鍍金の各工程に加え、樹脂成形・金型製造工程を持ち、水回りの品の社内一貫生産を実現。自社ブランド製造は、屋内外の単水栓・混合栓やシャワー、浄水器などを中心に総生産量の約30%。メインは長年の水栓製造技術を生かしたOEM生産で、最新鋭の設備による多品量、小ロットに対応するほか、生産製造工程ごとに請負仕



125年培ってきた技術を確に、

ユーザー様と共に流体制御の問題解決へ



HEIWA VALVE

FLUSH BOTTOM TANK VALVE

◆(主要製品)

- ◆ジャケット付きタンクバルブ
高粘度流体/スラリー溶液
- ◆温度計付きタンクバルブ
タンク内温度測定機能付
最深部の温度測定
- ◆ベローズシールタンクバルブ
外部漏れの防止、液体純度の保持
- ◆フッ素樹脂ライニングタンクバルブ
耐食/金属イオン漏出防止/耐凍性
強アルカリ/耐フッ酸/帯電防止など

フッ素樹脂ライニングタンクバルブ

それぞれのニーズに最適な、「一品一様」に全力で取り組む

平和バルブ工業株式会社

〒141-0031 東京都品川区西五反田5-2-11
TEL:03-3493-5855 (代表)
FAX:03-3493-5858

<http://www.heiwa-valve.co.jp/>



資料請求番号 12403-02002

サイズ範囲は15~80A

PFAライニングダイヤフラムバルブ

キット (東京都港区)

「UKDLシリーズ」は、耐化学薬品性・耐腐食性に優れたステンレス製PFAライニングダイヤフラムバルブ。独自の弁座シール技術を用いた構造で高いシール性能を発揮。構成される部品が少なく、配管状態でシール部品の交換が可能。



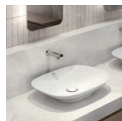
資料請求番号 12403-02001

水栓まわりが汚れにくい壁付水栓

洗面器・手洗器用自動水栓

LIXIL (東京都品川区)

「オートマージュ MX 壁付タイプ」は、手を近づけるだけでセンサーが感知して吐水する自動水栓。壁付なので水栓周りが汚れにくい。ディテールにこだわった優美なデザインで、水回りの内装に落ち着いた雰囲気を出し出す。



資料請求番号 12403-02003

ミストとシャワーを簡単に替え

マイクロナノバブルシャワーヘッド

水生活製作所 (岐阜県山県市)

「バブリーミスティシャワー2.0」は、一時止水ボタン付きのマイクロナノバブルシャワーヘッド。従来品と比べて水の勢いが約50%アップしたほか、ミスト時のマイクロナノバブル量と流量も向上。



資料請求番号 12403-02101

既設バルブへの取り付けも可能

バルブコントローラ

日本フィッツヤ (東京都港区)

「DVC7K」は、リアルタイムでバルブの状態を診断し、規定の修正対応を実行できるデジタルバルブコントローラ。分析機能を搭載し、生データを実用的な情報にローカルデバイス内で変換、Bluetoothによりスマートフォン等でデータを無線受信できる。



資料請求番号 12403-02102

株式会社 大和バルブ

URL <https://www.yamatovalve.co.jp>
お問合せ <https://www.yamatovalve.co.jp/contact>

創業以来100年以上、バルブ製造で培ってきた大和バルブグループの総合力を生かし、企画・設計から加工、組立て、出荷まで一貫管理のもとご要望に応じた製品を新たな技術とともに、ご提案・ご提供いたします。

企画設計 製造 加工 組立 検査 梱包出荷



資料請求番号 12403-02103

事にも応じている。

●平和バルブ工業

フラッシュボトムタンクバルブやジャケット付タンクバルブといったタンクバルブの専門メーカー。タンクバルブは、タンクと一体となってタンク内の流体を搬送する精密なバルブ。温度や流体圧力、腐食性や粘性など、タンクの内容物に合わせた設計が必要となる。同社の製品はバルブ排出量が100%になるように設計されており、タンク内溶液を短時間に多量排出できる。排出後はタンク内に流体が残留しないため、スラリーや高粘性流体などを扱う業界では、必要不可欠のバルブと言える。

●大和バルブ

創業100年を超す老舗のバルブメーカー。青銅・黄銅、鋳鉄、鍛鋼・鋳鋼、ダクタイル鋳鉄、ステンレスなどの素材で、建築設備用を中心に信頼性の高いバルブを提供してきた。グループ弁、仕切り弁、チェックバルブ、バタフライバルブ、ボール弁と多彩な製品をラインナップし、大型のビルをはじめとして街中のあらゆる場所と同社製バルブが用いられている。時代の変化に応じ、手動弁にリミットスイッチを付けた製品や、安全のため

ロック機構付きのバルブなど、客先の要望を元にアイデアを活かした製品づくりに定評がある。

●日本ピラー工業

「流体の漏れを止める技術」を基本に、材料開発、シール設計、加工技術など、固有の流体制御技術を有する。電力、石油精製・化学、半導体・液晶製造、土木建築など、幅広い分野でグランドパッキン、メカニカルシール、ガスケット、フッ素樹脂製品などのシール関連製品を供給。設計・加工領域だけでなく、材料を含めた技術開発を駆使して高品質なシール関連製品を実現している。

●LIXIL

トイレや浴室、キッチン、洗面所など、住宅関連の水回りにおけるバルブや水栓を幅広く扱う住設機器の大手。センサーで吐水・止水できるキッチン用のタッチレス水栓や、浄水器を内蔵した水栓など、暮らしを快適にする付加価値を施した高機能商品を数多く取り揃えている。また、給水管内の圧力を調整する定量流弁を用いたフラッシュバルブなど、トイレの複数同時使用時に起こる水勢変化を抑える工夫を施した製品をはじめ、ユーザーの使い勝手に配慮した製品を数多く商品化している。

日本ピラー工業株式会社

総合シール部品メーカーとして
充実の製品ラインナップを展開！

日本ピラー工業のバルブ用
グランドパッキン



NIPPON PILLAR PACKING CO., LTD.
CIRP <https://www.pillar.co.jp/>

資料請求番号 12403-02202

タンク底に流体を残さない トップハンドル型バルブ

平和バルブ工業 (東京都品川区)

「トップハンドル型」は、タンク底部から内容物の排出に適したフラッシュボトム・タンクバルブ。弁の上下動で開閉を制御し、粘性・固着・スラリーなど、制御困難な流体でも、タンク底への残留をさせない。



資料請求番号 12403-02201

建築、プラント設備から装置まで対応 自動バルブ

大和バルブ (東京都品川区)

10A~300Aの電動、空気圧操作の自動バルブ。幅広い出力トルクに対応可能な電動操作バルブや各種オプション、特殊仕様を付加できる空気圧操作バルブを用意。小型低騒音、比例制御、中間リミットスイッチ、水没、防爆仕様など多岐にわたる対応が可能。



資料請求番号 12403-02203

品揃えは20~50の5サイズ エスロハイパー-AW用ゲートバルブ キット (東京都港区)

「エスロハイパー-AW用ゲートバルブ」は、主要材料に鉛フリーキーパロイを使用した本体と、水道用耐震型高性能ポリエチレン管エスロハイパー-AWを一体化したゲートバルブ。バルブソケットは不要で受口と差し口の2種類。



資料請求番号 12403-02301

衛生面・メンテナンス性に優れた サニタリープロセス用調節弁 東工・バレックス (東京都江戸川区)

「サニタリープロセス用調節弁」は、二方型とアングル型をラインアップした食品・飲料・化学薬品等のサニタリープロセス用調節弁。両タイプとも液溜まりが少なく、クランプ式分割構造が特徴で分解洗浄が容易。



資料請求番号 12403-02303

シャワーと整流の切り替えも可能 シングルスプレー混合栓 SANEI (大阪市東成区)

「EK370E」は、使いやすさとデザイン性を兼ね備えたセンサー式シングルスプレー混合栓。1.4mの引き出しシャワーと左右に可動する吐水口で使い勝手が向上。センサーを側面に設置し誤作動を防止。寒冷地仕様「EK370EK」もある。



資料請求番号 12403-02305

安全度水準 (SIL) 2 に準拠 ポジショントランスミッタ 日本フィツシャ (東京都港区)

「ポジショントランスミッタ4400」は、バルブの異常を素早く検知することができる隔離バルブ向けポジショントランスミッタ。豊富な診断データを提供しながら継続的にバルブポジションを送信するため、高いレベルの信頼性を実現。



資料請求番号 12403-02306

業務用バルブをイメージした横水栓 一口横水栓

水生活製作所 (岐阜県山県市)

「横水栓ウォーターワークス」は、業務用バルブをイメージデザイン性の高い屋外向け一口横水栓。不意にホースなどをひっかけても回りにくい円環形状のハンドルは、軍手等をしていても扱いやすいよう外周に凹みをつけ操作性を向上。



資料請求番号 12403-02302

浸透漏防止タイプ ピラー-EDP17パッキン 日本ピラー工業 (大阪市西区)

「EDP17」は、シールパッキン「#6617」とアダプタパッキン「#6710」を組合せて使用。耐熱とガスシール特性に優れ、API622、ISO15848等のローエミッション規格に適合。温度範囲は-270~650℃、圧力は77.6MPaG (Class4500)。



資料請求番号 12403-02304

INAX

意匠にこだわるパウダースペースにおすすめ
オートマージュMX 新発売
壁付タイプ



株式会社 LIXIL 各都道府県支店センター ☎ 0120-175-000
受付時間 平日 9:00~18:00 土・日 9:00~17:00

資料請求番号 12403-02307